

新 着 資 料 の 紹 介

資 料 室

1) 白ロシア共和国科学アカデミー編 (1971): 「Гидрогеология, гидрохимия, геотермия геологических структур (地質構造の水理地質, 水理化学, 地熱学的研究)」, 「Наука・テフニカ」出版所, 334p., 図83, 表57, 文献387, 27 cm, UDC 551.49; 550.836; 553.78; 553.79 (露文)

目 次

第1章 地殻中の地下水の分布規則性

深部岩層中の地下水の移動に関する近代的概念
ロシア卓状地における淡水地下水帯形成の規則性
水理地質輪廻

第2章 天然地質構造条件

プリピャチ帯水 (アーテシアン) 盆地

構造コンプレックスの堆積相と層序 凹地の構造地質的発達 凹地の地質構造平面
ハロゲン塩層系形成時における地質構造と水理地質的要素の役割 炭酸塩層中の帯水層
の成因について 堆積層の含水性 凹地の地熱条件 石油集積帯形成作用での地下水
の役割

プレスト帯水 (アーテシアン) 盆地

地質構造の発達 古水理地質 地下水の温度

沿バルチック帯水 (アーテシアン) 盆地とその南東縁部 (白ロシア結晶岩山塊)

水と岩石の相関関係

「特殊タイプ」凹地の地下水

サヤン=アルタイ山岳褶曲区の凹地 中部カザフ地方の凹地 北天山山脈地方の凹
地, 中央アジア褶曲帯の凹地 バイカル褶曲区の凹地 太平洋帯中生代凹地

ヒンドスタン地方 (パキスタン, インド) の地下水

パキスタン インド

第3章 地殻の熱場分布の規則性

第4章 水理地質情報の処理法

自然地下水量と開発地下水量のモデル化

開発地下水量の評価 導水構 1・2・3 による限定供水量の予測

水理化学的課題の解決への統計的基準

送水圧の計算

まとめ

2) Б. М. Уразаев, М. П. Воларович, А. К. Курскеев (1973): 「Физические свойства горных пород в глубинных термодинамических условиях (深所熱力学条件下での岩石の物理的性質)」, カザフ共和国「Наука」出版所, 204p., 図44, 表43, 文献200, UDC 552.1:539.89 (574.3), 21.5 × 14.5 cm (露文)

目 次

第1章 岩石の物理的性質研究概観

岩石の弾性の研究 岩石の密度の研究 岩石の電気的性質の研究

第2章 研究地域の岩石の岩石学的特徴

層序と岩石の物理的性質 貫入岩とその物理的性質

第3章 岩石の縦波速度と密度の研究法と測定技術

高圧条件下実験用試料の選別と調整 岩石試料の縦波分播速度の測定技術と研究法

各種測定機器で測定した縦波分播速度の比較

岩石密度の測定技術と研究法

第4章 高圧条件下での密度と縦波速度の実験研究結果

高圧下での縦波速度 高圧下での岩石密度 岩石の孔隙率 岩石試料の縦波分播速

度と密度を規制する主な要素 地質時代および深度と岩石物理性の関係 カザフ共和

国の岩石物理性の諸特徴 高圧下における弾性波速度の異方性

第5章 高圧・高温時における岩石の電気的性質

測定法 岩石の電導率における1方側圧の影響 岩石の電気的性質に対する高温の影

響 全面高圧・高温条件下における岩石の電導率

第6章 全面高圧下における岩石の密度と縦波分播速度との関係

各種条件下における関係式の組み立て 関係式の実際利用の可能性

第7章 密度と弾性波速度の実験研究資料の地質学的補足

カラジャル地区地質断面による地震波断面 カラジャル地区断面における地殻の密度分

布の特徴 重力異常の性質 地殻と上部マントルの構成

まとめ

3) カザフ共和国科学アカデミー (1973) : Геологические особенности и металлогения Тасарал-Кызылеспинского антиклинария в северо-западном Прибалхашье (沿バルハシ地方北西部のタサラル=クイズイルエスベ複背斜の地質学的特徴と鉱床生成成分), カザフ共和国「ナウカ」出版所, 184p., 図37, 表30, 文献75, 21.5 × 14.5 cm, UDC : 55 + 553.21 (574.31), (露文)

目次

地域の地質と鉱床生成分布に関する概念の発展

地質構造とその発展の特徴

タサラル=クイズイルエスベ複背斜

内核帯 西縁部 東縁部

タサラル=クイズイルエスベ複背斜とその縁部の鉱床生成分布上の特徴

地質構造・マグマ作用の発達と地質構造・鉱床分布の累帯性

地質構造コンプレックスの鉱床生成分布上の特性と鉱床の生成タイプ

タサラル=クイズイルエスベ複背斜内核帯の鉱床生成節

カラタス鉱床生成節

構造 母岩 貫入岩 岩脈 交代岩 鉱石のタイプと賦存位置 鉱物組成と

鉱物生成順序 鉱石中の造鉱元素・微量元素の分布 鉱床の成因的特徴

サルイオパ鉱床生成節

地質構造 鉱床田の構造 鉱石とその賦存位置 鉱石鉱物の生成順序と累帯配列

火山作用・交代作用・鉱化作用

タサラル=クイズイルエスベ複背斜外核帯の鉱床生成節

グリシャト鉱床生成節

地質と地質構造 鉱石とその賦存位置

ソクイルコイ鉱床生成節

地質と地質構造 交代岩とその分布位置 鉱石とその分布

鉱石の成因問題

まとめ

4) **Л. Г. Каретников, Г. Ю. Валуконис (1972)** : 「Критерии нефтегазоносности (石油・天然ガス胚胎性の指標)」, ナウカ・イ・チェフニカ出版所, ミンスク, 279p., 図42, 表35, 文献510, 22 × 15 cm, UDC: 553.98.042 (露文)

目 次

第1章 石油・天然ガス胚胎性の地質学的指標および地球化学的指標

1. 石油・天然ガス胚胎性の地質学的および地球化学的指標の概説
2. 石油・天然ガス胚胎性の地質構造上の指標
3. 石油・天然ガス胚胎性の指標としての分散有機物と岩石の瀝青類
4. 移動瀝青類 (後生瀝青類) 識別の基準
5. 石油・天然ガス供給層の識別
6. 石油・天然ガス胚胎性評価法の基準
7. 石油・天然ガス胚胎性の指標としての地下ガス
8. 直接地化学法・地質法・地球物理学の石油・天然ガス胚胎性指標
9. 間接堆積岩石学的・鉱物学的・水理化学的石油・天然ガス胚胎性指標

第2章 石油の地化学的変化と質の予測の指標

1. 石油の比重形成作用の解析
2. 石油の組成形成作用の解析
3. 岩石の有機物の可逆地化学的変化と石油との関連性
4. 地球化学的指標にもとづく石油胚胎性と天然ガス胚胎性の個別予測

第3章 石油・天然ガス胚胎性の水理地質学的指標と水理化学的指標

1. 石油・天然ガス胚胎性の水理地質学的指標概説
2. 石油・天然ガス胚胎性の水理力学的指標
3. 石油・天然ガス胚胎性の有機水理化学的指標
4. 石油・天然ガス胚胎性の無機水理化学的指標
5. 石油・天然ガス胚胎性の指標としての深在地下水の微植物相
6. 石油・天然ガス胚胎性の指標としての水理地熱条件
7. 地下水・地下ガスの同位体組成の石油・天然ガス探査への意義

第4章 岩石—水—石油—天然ガス系における生成系列の石油・天然ガス探査への意義

1. 石油・天然ガス胚胎性の指標としての水—石油接触帯ないし天然ガス—水接触帯における地球化学的変化
2. 孔隙水—自由水生成系列の石油・天然ガス探査への意義
3. 遮蔽体瀝青類—貯溜体瀝青類生成系列の石油・天然ガス探査への意義
4. 水—石油 (天然ガス) 共生系列の水理力学的観点の石油・天然ガス探査への意義
5. 水—石油 (天然ガス) 共生系列の地球化学的観点の石油・天然ガス探査への意義
6. 貯溜体孔隙率—石油密度相関関係にもとづく原油の性質の予測

第5章 石油・天然ガス胚胎性の地質学的, 地球化学的, 水理地質学的指標の成因的分類の基礎

1. 石油・天然ガス胚胎性指標分類の原理
2. 分類境界と分類所属の問題
3. 基準内細分および分類と地質的累帯性との関係
4. 石油・天然ガス胚胎性の地質学的指標と地球化学的指標の生成システム
5. 石油・天然ガス胚胎性水理地質学的指標の成因的分類試案

第6章 石油・天然ガス胚胎性予測への数理的方法の適用

1. 順列解析を用いた広域石油・天然ガス胚胎予測図の組立て

2. 石油・天然ガス胚胎予測精度向上のための adaptation 法と instruction 法の適用
3. 石油・天然ガス胚胎指標の判別式解析
4. 統計理論を適用した地化学異常の区分
5. 一元および多元統計解析の可能な補足について
6. 数値およびグラフによる石油・天然ガス胚胎性評価法

5) **Л. Н. Ржаникова (1968)** : 「Палинологическая характеристика палеогена и Неогена Зайсанской впадины (ザイサンスク盆地古第三系・新第三系の花粉学的特徴)」, カザフ共和国ナウカ出版所, 223p., 図 73, 図5, 表4, 文献113, 26 × 17.5 cm, UDC: 551.78; 561 (露文)

目次

第1章 地域研究史によせて

第2章 地質・層序概説

白亜—古第三系 新第三系

第3章 白亜—古第三系と新第三系の花粉・孢子群の特徴

北ザイサンスク累層の花粉・孢子群 (下部累層・上部累層) ツランガ累層の花粉・孢子群
ツスカバク累層の花粉・孢子群 アシュタス累層の花粉・孢子群 (下部累層・上部累層)
アラル累層の花粉・孢子群 サルイブラク累層の花粉・孢子群 パプ
ロダール累層の花粉・孢子群

第4章 ザイサンスク盆地の白亜紀後期・古第三紀の古地理環境によせて
むすび

6) **В. К. Лукашев (1970)** : 「Геохимия четвертичного литогенеза (第四紀リソジェネシスの地球化学的研究)」, ナウカ・イ・テフニカ出版所, ミンスク, 295p., 図42, 表95, 文献161, 22 × 15 cm, UDC: 550.4: 552.5 (露文)

目次

第1章 第四紀リソジェネシスの古地球化学的特徴

第三紀—第四紀境界期リソジェネシスの堆積岩地球化学的特徴
氷成層の堆積岩地球化学的特徴
間氷期堆積層・周氷河堆積層の堆積岩地球化学的特徴
後氷河期堆積層・完新世堆積層の地球化学的特徴
第四紀リソジェネシスの全般的古地球化学的特徴

第2章 ポレーシエ地方堆積層, 土壌, 自然水の生成タイプ別クラーク数上の特徴

岩石および地勢別主要構成元素
堆積岩地球化学的対比へのクラーク数の適用
第四紀リソジェネシスでの微量元素の関係
微量元素の対比上の意義

第3章 第四紀堆積層の堆積岩地球化学的組成にみられる地球化学的媒体条件の反映

ポレーシエ地方の第四紀層と第四紀景観の pH
第四紀リソジェネシスの地球化学的特徴としての鉄
第四紀リソジェネシス媒体の地球化学的特徴としての炭酸塩
リソジェネシスの地球化学的環境指標としての粘土鉱物
第四紀堆積層中の有機物
まとめと結論

堆積相的見地 古地球化学的見地 景観的見地

7) К. И. Лукашев ほか 4 名 (1971) : 「Геохимия озерно-болотного литогенеза (湖沼リソジェネシスの地球化学的研究)」, ナウカ・イ・テフニカ出版所, ミンスク, 282p., 図51, 表59, 文献219, 20.5 × 13.5 cm, UDC: 550.4; 550.46 (露文)

目 次

第 1 章 白ロシア共和国の地質条件と景観条件

地質構成と地質構造

第四紀堆積層の生成タイプと相

リソジェネシスの水理条件

植生と土壤層

第 2 章 湖性リソジェネシスの地球化学

湖成堆積物の主なタイプ

湖成堆積作用の鉱物—地球化学系

カルシウムとマグネシウム 珪素とアルミニウム 鉄

湖成堆積作用のタイプ

第 3 章 沼沢性リソジェネシスの地球化学

泥炭地の水理学的特徴

泥炭地の水の水理化学的特徴

泥炭地のガス条件

泥炭地における主要元素の含有量と分布

灰分 珪素 アルミニウム カルシウム 鉄

泥炭地の新生鉱物

鉄鉱物 珪酸鉱物 その他の鉱物

まとめ

8) カザフ共和国科学アカデミー(1973) : 「Тектоника и нефтегазоносность солянокупольных областей СССР (ソ連の岩塩ドーム区の地質構造と石油・天然ガス胚胎性)」, カザフ共和国ナウカ出版所, アルマ-アター, 263p., 27 × 17.5 cm, UDC: 551.24 : 553.98/99 (露文)

目 次

С. К. Курманов, П. И. Краев : 沿カスピ海凹地における石油・天然ガス調査・探査の結果と将来の展望, p. 4-9

В. И. Созанский : 古岩塩の性質に対する新見解, 文献20, p. 10-15

Н. Ф. Балуховский : 深部石油・天然ガス胚胎性予測に関連した岩塩ダイアピルの成因的文類の原理, 図2, 文献9, p. 16-22

В. И. Китык : 地質資料にもとづいた岩塩層構造の概念の評価, 表2, p. 23-31

Г. Ж. Жолтаев : 沿カスピ海陸向斜における岩塩ドーム構造形成のメカニズム, 図1, p. 32-38

С. П. Микуцкий : 堆積作用の諸条件下における岩塩ドーム構造形成の諸過程について, p. 39-45

А. А. Свиточ : 沿カスピ海凹地岩塩ドーム構造の構成・発達・形成の諸特徴, 図2, 文献7, p. 46-52

Е. И. Паталаха : ダイアピル性ドームの内部構造の規則性と原因について, 表2, 図2, p. 53-61

М. В. Горфункель, Г. И. Слепакова : 沿カスピ海凹地南東部の岩塩ドーム形成機構, p. 62-66

А. А. Мартынов, А. И. Серов : 岩塩ドーム構造の形成理論問題によせて, p. 67-69

И. Г. Баранов ほか 2 : 岩塩ドーム構造の形成を規制する 2つの主要素について, 文献8, p. 70-74

Т. А. Ошакпаев : 岩塩層の内部構造運動と岩塩構造運動の物理的基礎, 文献4, p. 75-77

Т. А. Ошакпаев : 沿カスピ海凹地の岩塩ドーム構造の成因と形成機構, 文献3, p. 78-81

В. М. Завьялов : 岩塩ドーム地域と大深度油層・ガス層の探査問題, 文献17, p. 82-85

В. М. Гавшин, Г. М. Волонгэй : 岩塩ドーム構造形成要素としての熱拡散, 文献6, p. 86-87

- В. И. Соколов : 沿カスピ海凹地の天然ガス埋蔵性の問題, 図 1, p. 88-90
- Х. Г. Соколин ほか 3 : 岩塩ドーム盆地の石油・天然ガス胚胎性と沿カスピ海凹地における探査法, 表 1, p. 91-96
- Р. Б. Сейфуль-Мулюков ほか 4 : 沿カスピ海地方の地質構造にみられる継承性の特徴とその石油・天然ガス分布に対する影響, 図 2, p. 97-101
- Л. Б. Аристархова, В. С. Журавлев : 沿カスピ海凹地深部構造の現世構造平面・地形への反映, 図 1, 文献 13, p. 102-106
- Д. Л. Федоров, С. И. Кулаков : 沿カスピ海凹地南西部の構造の特徴と天然ガス・石油胚胎性, p. 107-109
- А. А. Аксенов : 沿カスピ海凹地西部の地質構造区分と石油・ガス探査法, 図 1, p. 110-113
- С. Г. Даумов ほか 2 : 沿カスピ海凹地北縁帯岩塩ドームの構造と石油・ガス胚胎性, p. 114-115
- И. И. Шмайс : 沿カスピ海堆積物の瀝青含有量と岩塩層上位層からの炭化水素化合物移動の可能性, 図 5, 文献 6, p. 116-119
- Д. В. Четков : 沿カスピ海凹地の岩塩ドーム構造およびそれと基盤構造との関係, p. 120-122
- Н. И. Банера : 沿カスピ海陸向斜の主な岩塩ドーム構造軸のオリエンテーションとその深部構造との関係, 文献 4, p. 123-125
- Т. Н. Джумагалиев ほか 3 : 沿カスピ海凹地西部の局地的隆起状構造の分類, 図 1, p. 126-129
- М. М. Маташев, О. С. Турков : エンバ地方南部の岩塩ドーム構造の特徴, 図 2, 文献 3, p. 130-134
- Э. К. Азнабаев ほか 2 : 岩塩ドーム構造沈降状構造の分類 (沿カスピ海凹地東部の場合), 図 2, 文献 3, p. 135-138
- О. С. Турков, М. М. Маташев : 岩塩ドーム構造区の構造解析法 (南エンバ地方の場合), 図 3, 文献 9, p. 139-145
- А. П. Андреев ほか 2 : 岩塩ドーム地区の構造調査法と構造の諸規則性, p. 146-149
- Ф. И. Хатьянов ほか 2 : 前ウラル前陸盆地における岩塩下位構造堆の曳裂構造とその岩塩ドーム・産油構造の形成に対する影響, 文献 7, p. 150-153
- З. Е. Булекбаев, Г. Ж. Жолтаев : 沿カスピ海陸向斜東部の石油・天然ガス胚胎性に関連したベルム系上部統の構造の特徴, 文献 4, p. 154-156
- Р. З. Багаутдинов, В. С. Конищев : 沿カスピ海凹地プリーピャチ地域と東縁地域岩塩ドームの構造と石油・天然ガス胚胎性の比較検討, p. 157-160
- Г. К. Бондарчук ほか 2 : エンバ地方中央部岩塩ドーム構造の諸特徴, 図 2, 文献 7, p. 161-164
- К. Х. Бакиров ほか 2 : 沿ウラル地方アクチュビンスク地域ビシュタマク短軸背斜の化石泥火山, 図 2, p. 165-168
- А. Г. Злизна : 沿カスピ海凹地北西部における岩塩ドーム下位古生層の地質構造とその岩塩層・岩塩ドーム上位層との構造的関係, 図 2, p. 169-174
- Г. А. Бражников : 逆転岩塩層構造, 図 3, 文献 19, p. 175-180
- Р. Г. Гарецкий : ユーラシア大陸新期卓状地の岩塩ドーム構造, 文献 18, p. 181-185
- М. М. Майлибаев : チュイスク凹地の岩塩ドーム構造とその石油・天然ガス胚胎性の展望, p. 186-187
- О. А. Рыжков ほか 5 : フェルガナー, アフガン=タジーク, カラクム東部各油田・ガス田区の岩塩ドーム構造の特徴, p. 188-190
- В. И. Савченко ほか 2 : ドニエプル=ドン凹地とプリーピャチ凹地の成因的共通性について, p. 191-193
- З. А. Горелик : 岩塩ドーム間地層・岩塩ドーム下位層中の油層形成作用に対する断裂の役割, p. 194-197

- Ю. А. Арсирый ほか 2 : ドニエプル= ドン凹地岩塩ドーム構造の群別とタイプおよびそれと関係ある油層・ガス層探査法, p. 198-200
- Р. И. Андреева ほか 2 : 岩塩ドーム調査対称となる凹地の構造平面とその形成史の関係, p. 201-203
- К. Ф. Знаменская : 新しい地質—地球物理的データにもとづくプリーピャチ凹地の深部構造, 図 1, 文献 5, p. 204-207
- В. З. Кислик ほか 2 : プリーピャチ凹地北部帯ファメヌ階岩塩層の地質構造の特徴と岩塩ドーム構造形成作用の問題, 文献 5, p. 208-210
- В. И. Карасева : イルクーツク, アンフィシアター, プリーピャチ凹地, 沿カスピ海凹地の地質構造の一般的規則性と岩塩ドーム構造の石油・天然ガス胚胎性, 文献 4, p. 211-213
- В. Н. Макаревич : プリーピャチ凹地の岩塩ドーム構造の特徴, 文献 5, p. 214-216
- Р. Е. Айзберг ほか 4 : プリーピャチ凹地ハロゲン塩層系構造平面の広域変化規則性, p. 217-219
- И. И. Кожевников, Б. А. Соловьев : 沿カスピ海凹地とドニエプル= ドン凹地における構造試錐法, p. 220-224
- Т. С. Дюсенгалиевほか 3 : 地球物理学的方法による沿カスピ海凹地東部の岩塩ドーム構造調査, p. 225-226
- А. Б. Живодеров : 沿カスピ海凹地北西部における石油・天然ガス探査の方向と地球物理学的研究, p. 227-229
- А. П. Скутина ほか 3 : 重力探査による岩塩被覆層分布深度の決定, p. 230-231
- Э. К. Азнабаев, Т. К. Нарембаев : Summолent 対比図式による MRNP 一次データの解釈, 図 1, p. 232-234
- И. А. Журавлев : 岩塩ドーム構造探査のための重力測定値転換問題の近似的解決法, p. 235-238
- Л. В. Каламкарлов ほか 2 : コンピュータによる地震探査データの定量的解釈 (岩塩ドーム区の場合), 図 2, p. 239-243
- ソ連における岩塩ドーム発達地域研究第 3 回全ソシンポジウム決議, p. 244-248

9) **А. К. Каюпов** 編 (1974) : 「Медное оруденение Мугуджар (ムゴジャール地方銅鉱床)」、カザフ共和国「Наука」出版所, アルマ=アター, 174p., 図50, 表 5, 文献108, 27 × 18 cm (露文) UDC 553.43

目 次

ムゴジャール地方銅鉱床発見・研究略史
 ムゴジャール銅床地域の地質
 サクマール構造相帯の銅鉱床
 ゼレノカーメニ構造相帯の銅鉱床
 イルギス構造相帯の銅鉱床
 母岩火山源層の分化, 酸性火山岩類の相と時代, その銅鉱床生成・分布に対する役割について
 火山岩相, 火山源構造, 母岩火山源層中の短軸褶曲について
 鉱床田中の銅鉱床の位置と配列に対する断裂構造の役割
 母岩 (噴出岩・岩脈・貫入岩) と銅鉱化作用との時代関係
 ムゴジャール地方構造相帯発達史中での銅鉱化作用の位置
 ムゴジャール地方銅鉱床の鉱石フォーメーションと鉱物
 まとめ

10) **Г. А. Булкин** (1972) : 「Введение в статистическую геохимию (数理地球化学序論)」、
 「Недра」レニングラード支部出版所, レニングラード, 206 p., 図15, 表16, 文献 112, 21.5 × 14.5
 cm (露文)

目次

1. 数理地球化学について
2. 地球化学系
3. 地球化学系の推計パラメータと熱力学パラメータの関係について
4. 情報理論のエレメント
 シグナル エントロピーと情報 情報系とその特質
5. 熱力学のエレメント
6. 情報の負エントロピーの法則
7. 情報理論の基本命題の熱力学的説明とその地球化学への適用
8. 熱力学の基本命題の“情報”的説明とその地球化学への適用
9. エレメントの集合度と地球化学系の熱力学的特性との相関関係
10. 地球化学系の推計構造特性と熱力学的特性との相関関係
11. エレメント集合度の対比係数と地球化学系の熱力学的特性との相関関係
12. 地球化学系の進化の統計的モデル
 進化の推計法則 進化の動力学法則 進化のエネルギ―法則 進化の情報法則
13. 地球化学輪廻モデルの研究によせて
14. 数理地球化学と地球化学の具体的問題の解決

11) カザフ共和国科学アカデミー (1973): 「Литология и осадочные полезные ископаемые Казахстана (カザフ共和国の堆積岩石学研究と堆積鉱床)」、カザフ共和国ナウカ出版所、アルマ=アター、110p. 26 × 17 cm (露文)

目次

- П. Т. Тажибаева ほか 2 : ソ連共産党24回大会決定に照したカザフ共和国における堆積岩石学の現状と課題, 文献21, p. 6-13
- Н. А. Азбаев : パイコヌール複向斜のオルドビス系と地向斜体の相解析問題, 図5, 表3, p. 14-28
- Е. И. Бузмаков ほか 2 : アタシスク鉱産域の母岩堆積相と古地理に関する新知見, 図3, p. 29-36
- В. М. Бекман ほか 3 : カザフ共和国中央部における後古生代炭層と銅鉱床の生成期について, p. 37-41
- Т. А. Ошакпаев : 沿カスピ海凹地チェルカルスク大岩塩ドームのクングル階陸源層の堆積岩石学的特徴と生成条件, 文献7, p. 42-46
- П. Т. Тажибаева ほか 1 : ジランダ鉱床群ジェスカズガン含鉱層岩石中の副成元素分布の特徴, 図5, 表12, 文献9, p. 47-59
- К. М. Муқанов ほか 3 : ジャイレム鉱床田母岩ファメヌ階火山源一堆積層の地球化学的研究によせて, 図2, 表2, 文献10, p. 60-68
- К. Т. Табылдиев : カザフ地方南部含燐灰土層系の地球化学的特徴, 図2, 文献37, p. 69-83
- Б. У. Урумбаев : ジェスカズガン=ウルタウ地域フラヌス階赤色層の地球化学的生成条件について 図2, 文献8, p. 84-88
- Я. В. Жеваго ほか 1 : イルトィシユ流域セミパラチンスク地区における中生代カオリン型風化殻とその地球化学的特徴, 図1, p. 89-94
- О. А. Федоренко ほか 3 : カザフ地方南部の中生代および古第三紀風化殻, 図3, 文献7, p. 95-103
第2回カザフ共和国堆積岩石学学会決議, p. 104-106